

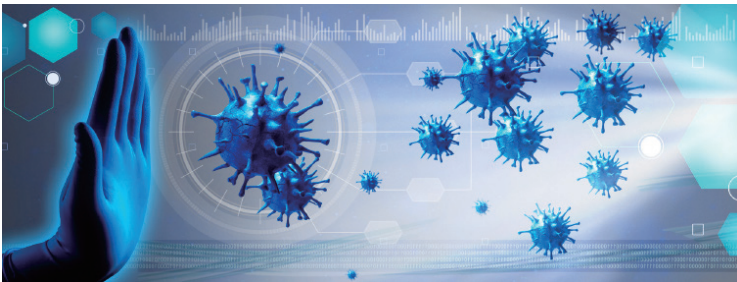
核酸分解可能な次世代の 新滅菌ソリューション steriXcure™

株式会社シーライブ

〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院2151-10 えひめ東予産業創造センター2F
TEL(0897)66-1085 FAX(0897)66-1082
<http://www.sealive.co.jp/>

気相の滅菌ガス発生装置 steriXcure™

バイオベクターは従来よりはるかに低濃度(1/10未満)のメタノールとホルムアルデヒドからなる活性化ガスを放出することにより、微生物とウイルスを除菌します。



国際特許取得済

GE100S
循環機能付き
除染ガス発生器



Nature誌へ掲載されました!

Included in Nature Index 2021 Infectious disease, October 28, 2021

Nature Index - 感染症特集2021年10月28日号 -



steriXcure™の
トリプルバスター技術は
1. 核酸分解能99.99%以上
2. 感染性病原体を完全失活
3. エンドトキシンの不活化
次世代の新滅菌システム

循環構成 (SX100CMSシステム内容)



標準構成 (SX100CMSシステム内容)



気相式の核酸分解可能な滅菌技術に依るウイルスの完全失活が可能で 養生清拭不要な二次感染防止システム

SARS-CoV-2:TCID50法:LRV4.20 減少率99.994%を確認

検査実施機関:厚生労働省登録検査機関(北里大学技術移管先)

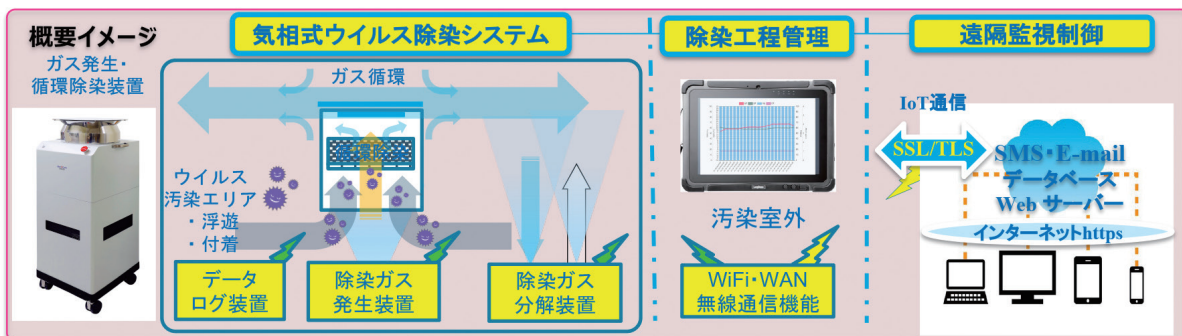
除染効果確認:BI/CI/DNA分解/RNA分解@長寿医療研究センター研究所(実験動物棟)他

開発目的: COVID-19で汚染された部屋や院内局所エリアのガス除染による二次感染防止と早期再使用

- ウイルス汚染エリアを完全に除染し、8~12時間後に感染リスクのない状態で再使用できる環境浄化を提供する
- PCや医療用機器等の内部まで浸透除染が可能で、養生の必要のない通電運用状態そのままでの除染を提供する
- 拡散性を有し腐食性のない除染処理工程を全自動で実行し、無線モニター・遠隔監視制御環境をIoT技術で提供する

成果:気相式ウイルス除染システム(可動設置タイプ)

- 除染ガス発生装置及びウイルス捕集除染機能+ガス循環機能を搭載(循環除染機能)
・低濃度ガスを充填し、ウイルス捕集とガス混合除染の循環機能により付着ウイルス、及び浮遊ウイルスに対応し短時間除染する
- 除染ガス分解装置+ガス循環機能 ・人体に有害な成分を酸化触媒により分解処理する(分解処理オフにて循環装置として機能)
- 安全な場所から複数の除染工程操作を実現する無線通信機能を搭載し、遠隔監視制御が可能なクラウドコンピューティング機能を有する



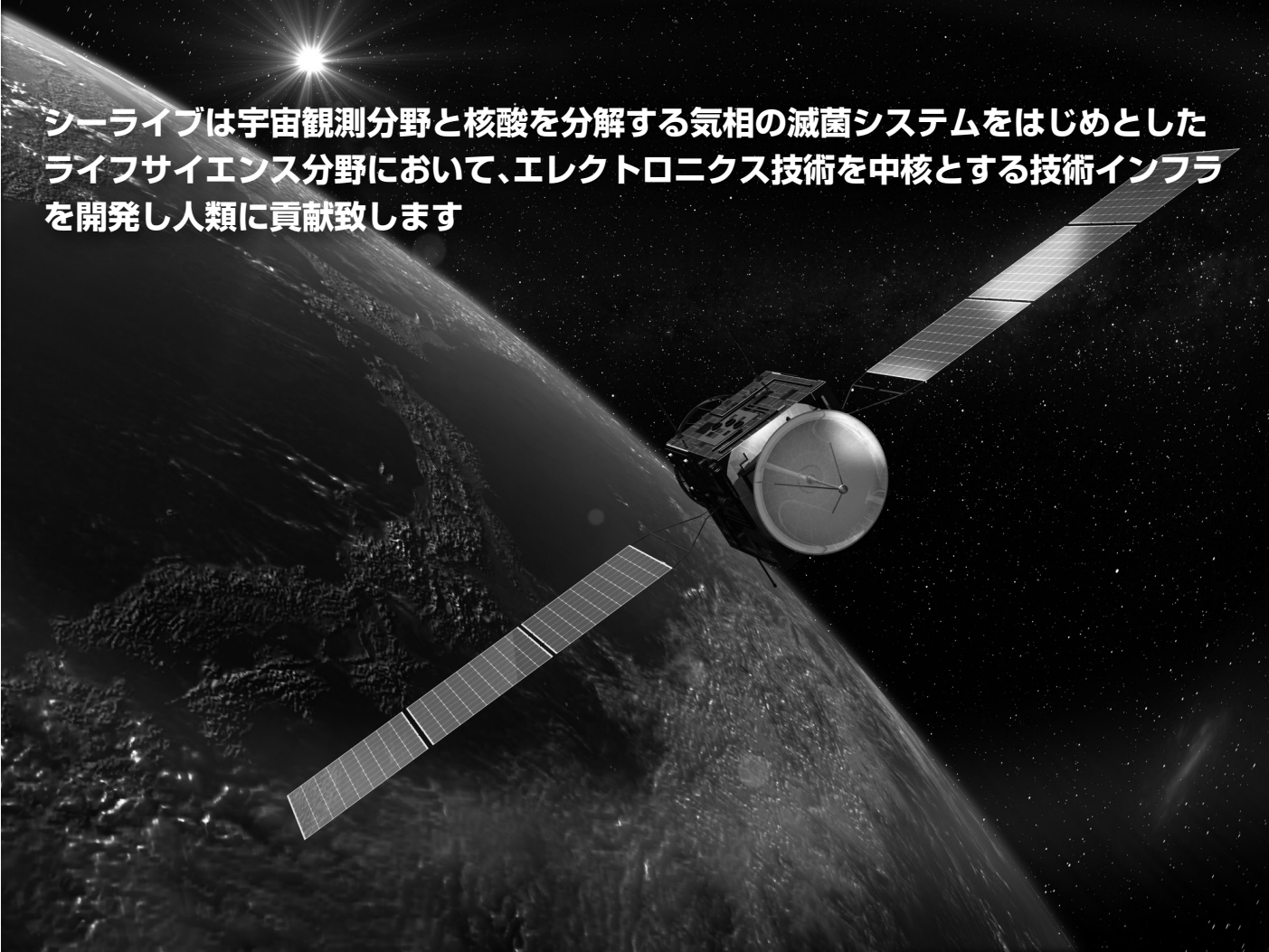
電気・機械設計

株式会社シーライブ

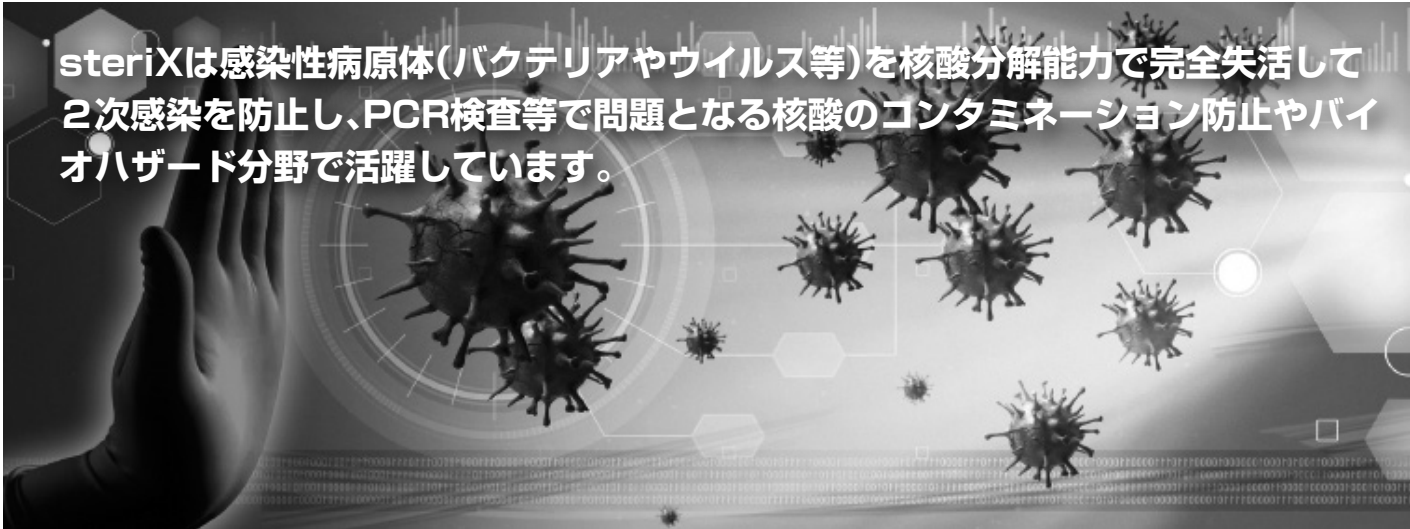
創業 平成7年2月
資本金 20,000,000円
代表者 代表取締役 鈴木 康士

所在地 〒792-0060 愛媛県新居浜市大生院2151-10 えひめ東予産業創造センター 2F TEL(0897)66-1085 FAX(0897)66-1082

事業概要 電子機器製品開発の技術支援・開発受注、電子回路設計、プリント基板設計、ASIC 設計、電子計測装置等の開発、製造、販売



シーライブは宇宙観測分野と核酸を分解する気相の滅菌システムをはじめとしたライフサイエンス分野において、エレクトロニクス技術の中核とする技術インフラを開発し人類に貢献致します



steriXは感染性病原体(細菌やウイルス等)を核酸分解能力で完全失活して2次感染を防止し、PCR検査等で問題となる核酸のコンタミネーション防止やバイオハザード分野で活躍しています。